

ユーザー各位

IJCAD Electrical 2024

バージョンアップ概要

2024年6月

インテリジャパン株式会社は、2024年6月3日に IJCAD Electrical 2024 をリリースいたしました。本資料では、IJCAD Electrical 2024 について、IJCAD Electrical 2023 から新しくなった点をご案内いたします。

目次

汎用機能のバージョンアップ内容について	2
機能拡張	3
線番機能の強化 (LT/PRO)	3
シンボルのリファレンス属性において、書式設定に対応 (LT/PRO)	3
パターンのコピー時、スペックホルダー情報の保持に対応 (LT/PRO)	4
フリーシンボルの接続ポイントが、配置後の編集に対応 (LT/PRO)	5
接点シンボル置換後の接点情報切り替えに対応 (LT/PRO)	5
属性編集時、各属性の文字高さ変更に対応 (LT/PRO)	5
一括属性編集において、親/子シンボルの同期に対応 (LT/PRO)	6
整合性チェックの文字色変更に対応 (PRO)	7
帳票出力機能の強化 (分割) (LT/PRO)	8
不具合修正 (Electrical 機能)	9
IJCAD Electrical 2024 利用時の注意点 (Electrical 機能)	9
更新内容	9
IJCAD Electrical 機能面	9

各見出しの右に表示されているカッコ内の表記は対象となる IJCAD Electrical のグレードです。
例：(LT/PRO) … すべてのグレード、(PRO) … PRO グレードのみ

汎用機能のバージョンアップ内容について

汎用機能のバージョンアップ内容については、IJCAD 2024 のバージョンアップ概要 及び アップデート概要（SP0.1、SP0.2）と同様です。

IJCAD Electrical LT は IJCAD STD グレード、IJCAD Electrical PRO は IJCAD PRO グレードの内容が適用されます。

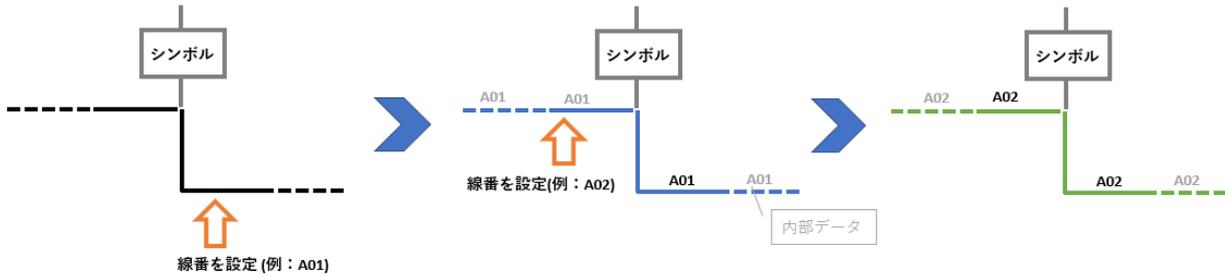
機能拡張

線番機能の強化

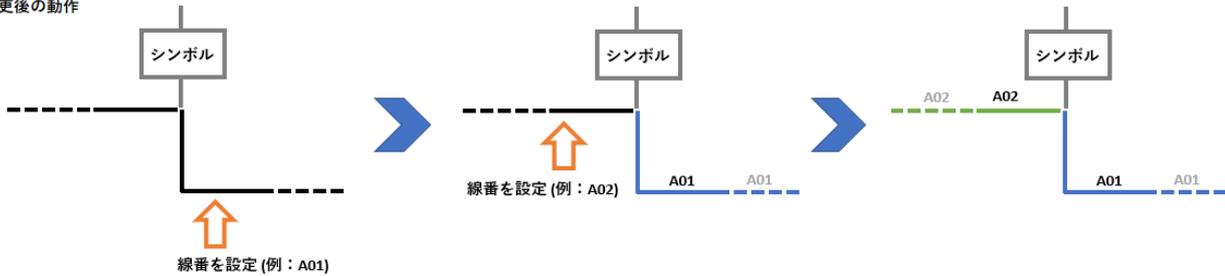
(LT/PRO)

- ・ シンボルの接続点で繋がる配線には、別々の線番を設定できるようになりました。

変更前の動作



変更後の動作



シンボルのリファレンス属性において、書式設定に対応

(LT/PRO)

- ・ 事前に設定を行うことで、配置したシンボルのリファレンス属性に、ページ名やページ番号などの書式を追加できるようになりました。

プロジェクト/フォルダ/ページ設定の[シンボル]タブから設定が可能です。

プロジェクト設定

プロジェクト設定 線番 形式 接点表 シンボル

回路シンボル

属性の上詰め

シンボル属性挿入時、歯抜けの部分を上方向に詰める

書式(リファレンス)

項目 [ページ名] 追加

書式

フォルダ設定

フォルダ設定 線番 形式 接点表 シンボル

回路シンボル

属性の上詰め

シンボル属性挿入時、歯抜けの部分を上方向に詰める

書式(リファレンス)

項目 [ページ名] 追加

書式

ページ設定

ページ設定 線番 形式 接点表 シンボル

回路シンボル

属性の上詰め

シンボル属性挿入時、歯抜けの部分を上方向に詰める

書式(リファレンス)

項目 [ページ名] 追加

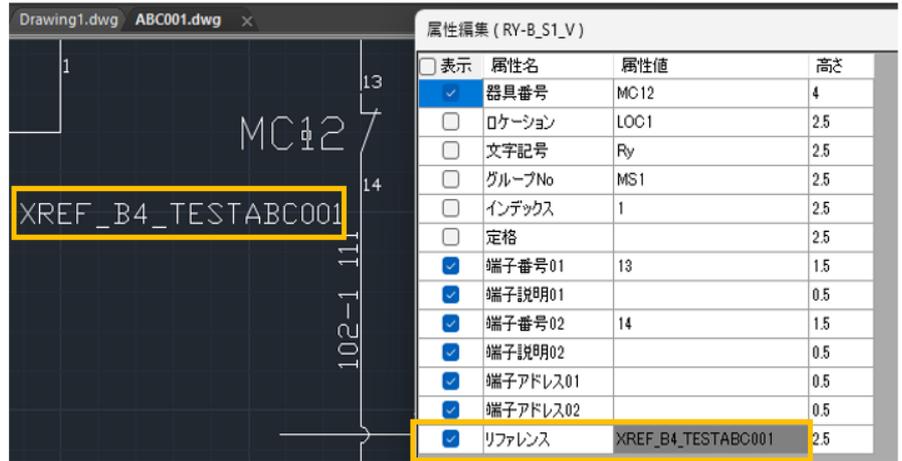
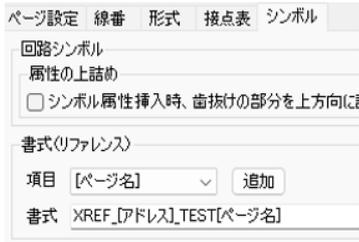
書式 XREF[アドレス].TEST[ページ名]

フォルダ設定、ページ設定にも同様の項目を追加
(優先度：ページ > フォルダ > プロジェクト)

[ページ名] ▼

- [ページ名]
- [ページ番号]
- [アドレス]
- [アドレス(水平)]
- [アドレス(垂直)]

書式の設定例

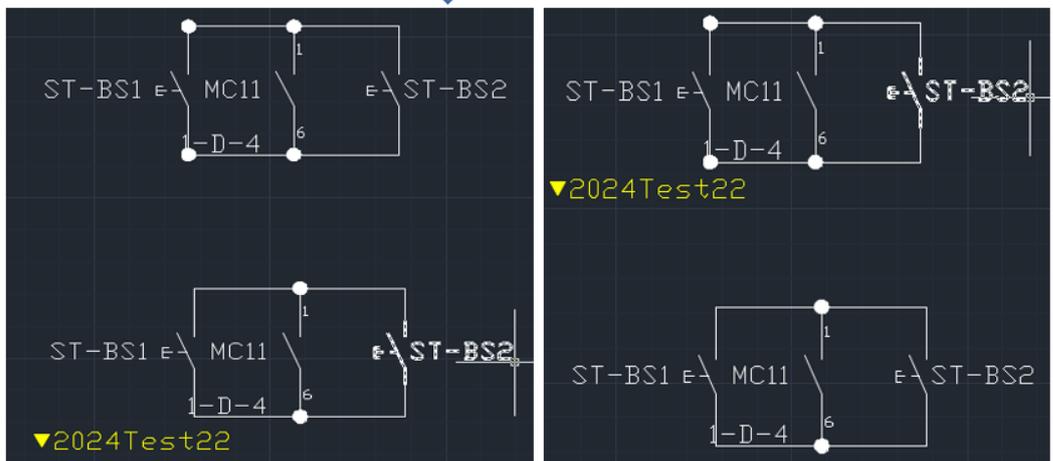
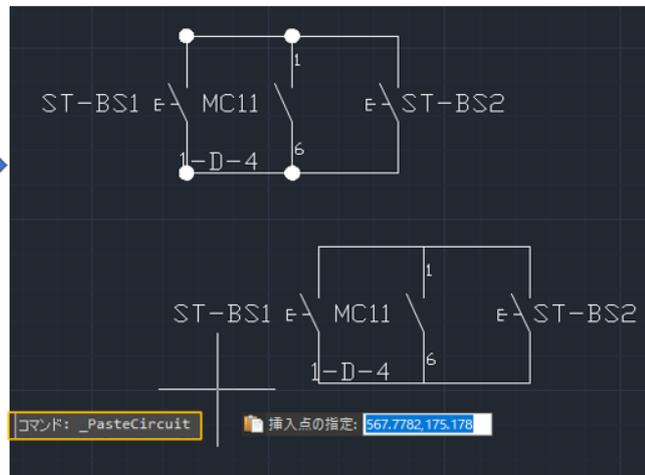


パターンのコピー時、スペックホルダー情報の保持に対応

(LT/PRO)

- ・ Electrical コマンド [ExtCopyClip] でパターンをコピーして [PasteCircuit] で貼り付けた際、スペックホルダー情報も含めてコピーできるようになりました。

※制限事項：標準コマンドの [CopyClip/CopyBase]、[PasteClip] による操作は対象外です。



フリーシンボルの接続ポイントが、配置後の編集に対応

(LT/PRO)

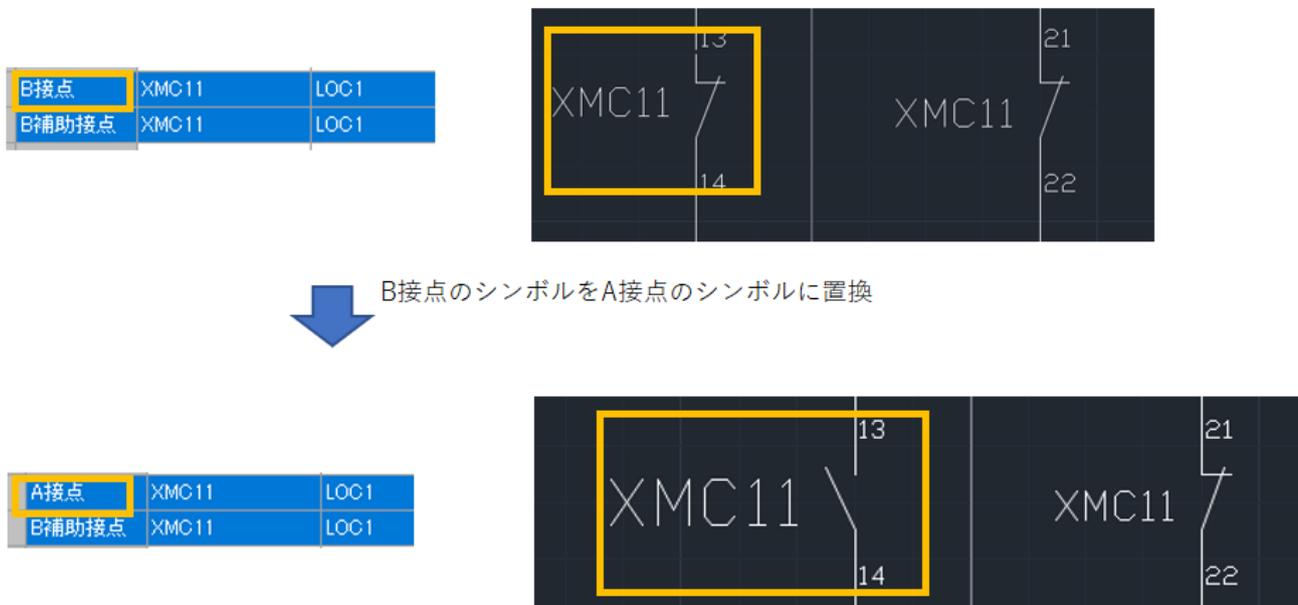
- ・フリーシンボルを作成し接続ポイントを配置した後、配置した接続ポイントの端子番号をグリップで掴んで移動できるようになりました。



接点シンボル置換後の接点情報切り替えに対応

(LT/PRO)

- ・A/B 接点シンボルをもう一方の接点シンボルに置換した後に図面保存することで、接点情報が切り替わるようになりました。

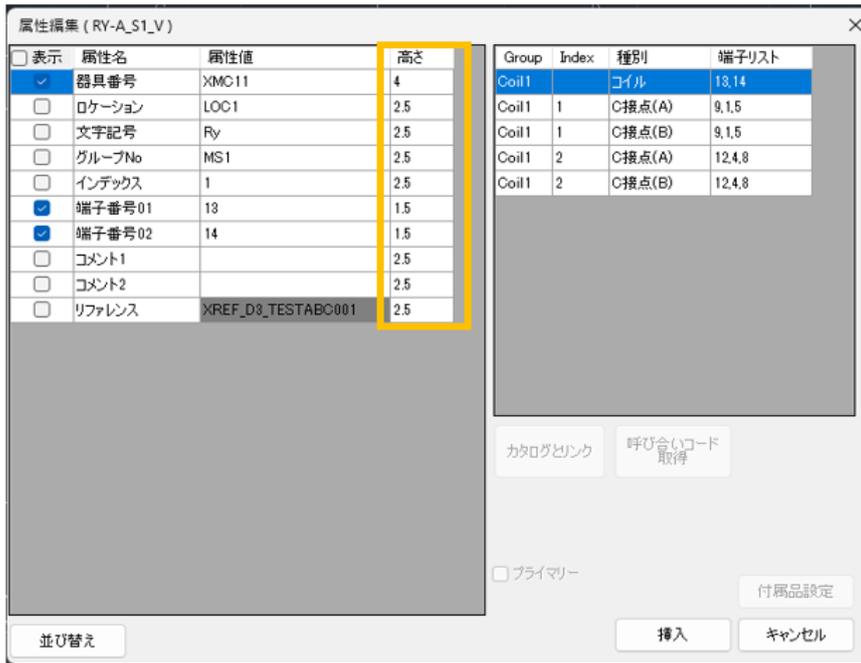


属性編集時、各属性の文字高さ変更に対応

(LT/PRO)

- ・属性編集時、ダイアログ内から各属性の文字高さを変更できるようになりました。

※制限事項：[ATTSYNC]コマンドを実行すると、既定の文字高さに戻ります。



高さを4→8へ変更した例



一括属性編集において、親/子シンボルの同期に対応

(LT/PRO)

- 一括属性編集で親シンボルの機器番号などを変更した際、子シンボルも同期して変更されるようになりました。

一括属性編集

表示変更

表示リセット

親シンボルの変更を子シンボルに反映

登録

キャンセル

編集前

P	Coil	XMC11
	A接点	XMC11
	A接点	XMC11
	B補助接点	XMC11

反映する

親シンボルの変更を子シンボルに反映

登録

1-D-3	P	Coil	MC11
1-B-3		A接点	XMC11
1-C-1		A接点	XMC11
1-C-1		B補助接点	XMC11
1--	P	CCC	

親シンボル

子シンボル

反映しない

親シンボルの変更を子シンボルに反映

登録

1-D-3	P	Coil	MC11
1-B-3		A接点	XMC11
1-C-1		A接点	XMC11
1-C-1		B補助接点	XMC11
1--	P	CCC	

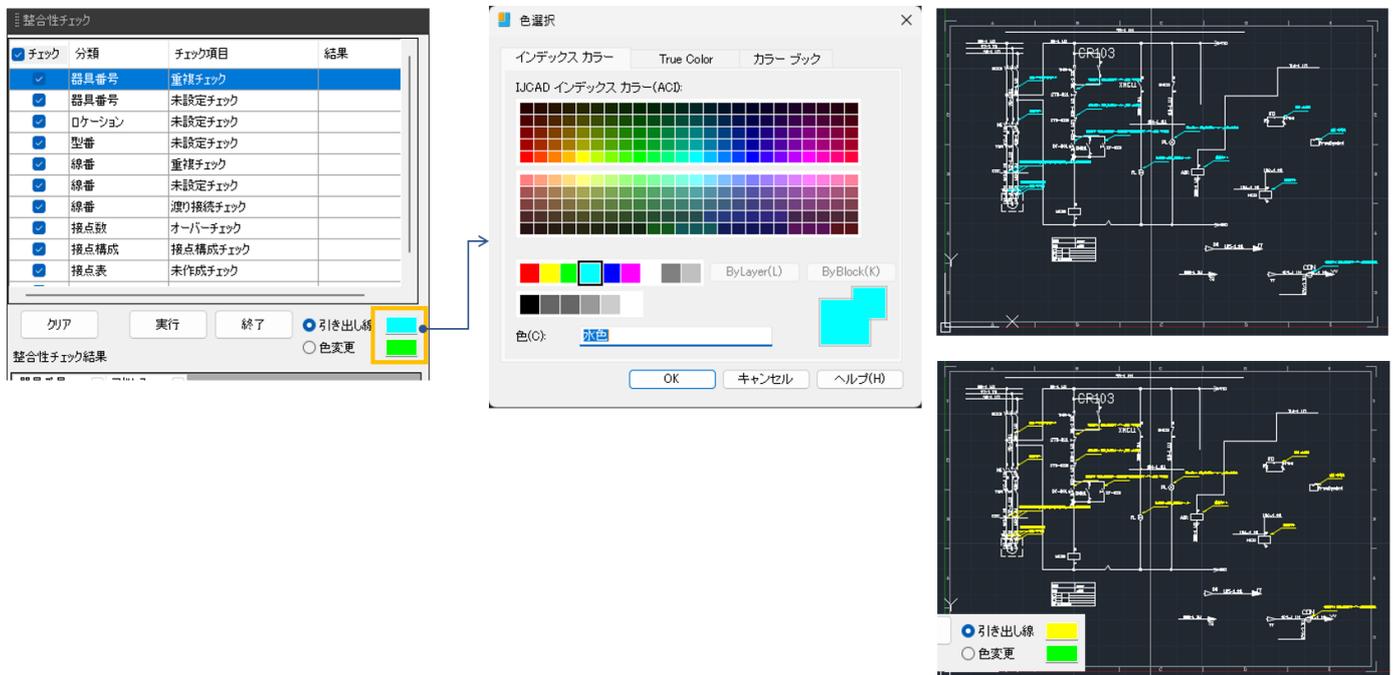
親シンボル

子シンボル

整合性チェックの文字色変更に対応

(PRO)

- ・PRO版で整合性チェックを実行した際の引き出し線や矢印の色を、任意に変更できるようになりました。

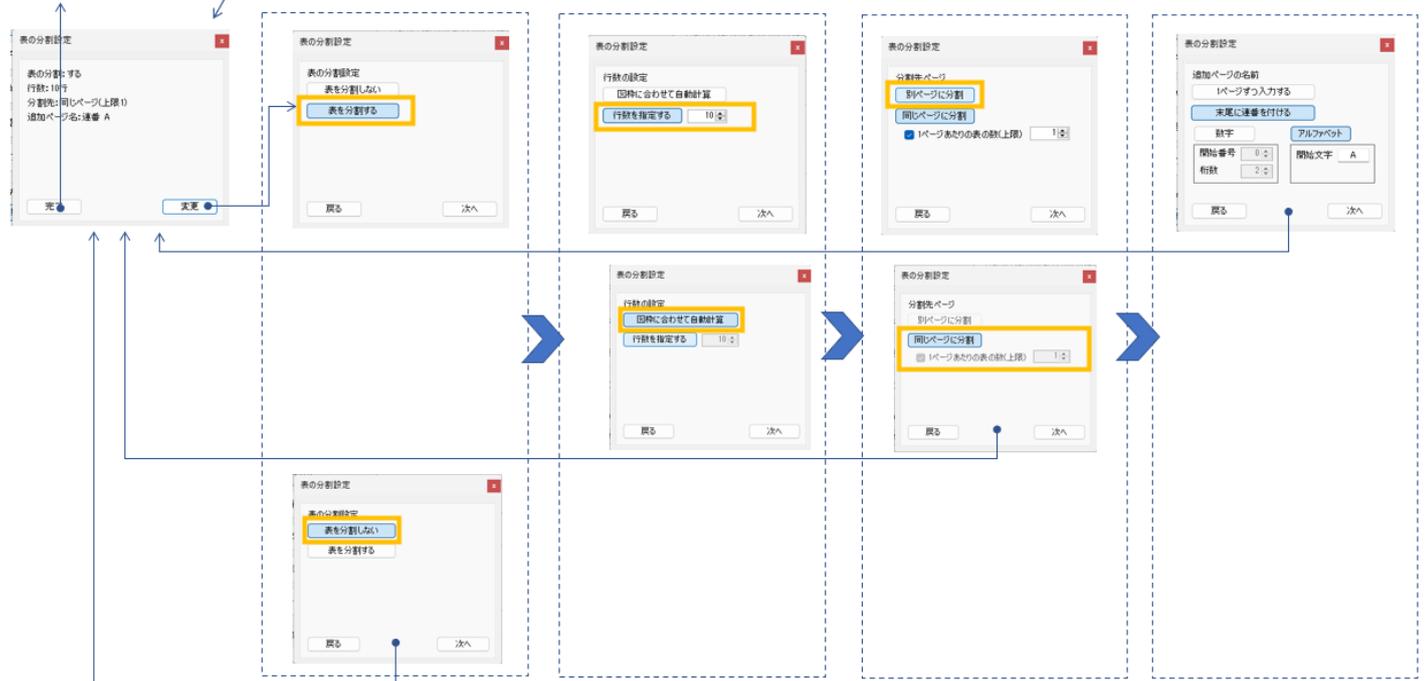
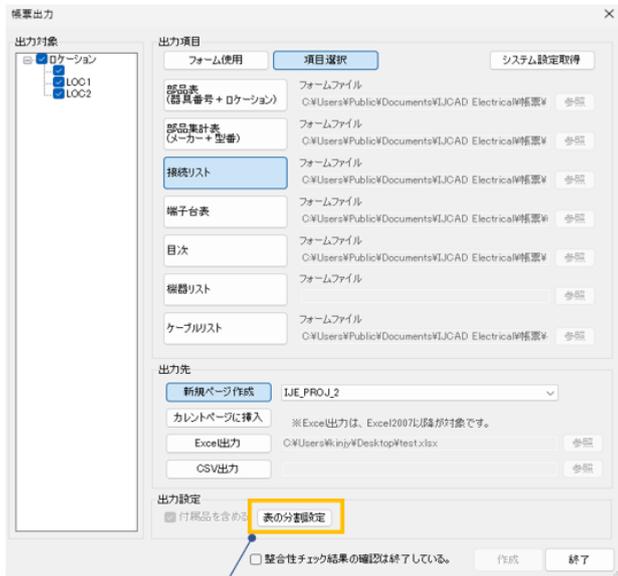


帳票出力機能の強化（分割）

(LT/PRO)

・帳票の出力時、分割設定をより詳細に登録できるようになりました。

※制限事項：LT版は「部品表」「部品集計表」のみ使用可能です。



不具合修正（Electrical 機能）

<LT,PRO 共通>

- ・ [ケーブル製作図] コマンドを実行時、ケーブルと外形シンボルの接続位置がずれたり、斜めになってしまうことのある不具合を修正。
- ・ 配線上に回路シンボルを配置し、[属性編集ダイアログ]が表示されている状態で操作をキャンセルすると、配線だけがカットされてしまう不具合を修正。

<PRO のみ>

- ・ [整合性チェック]機能で干渉チェックを実行した際、特定のケースで干渉の誤検出がされてしまうことのある不具合を修正。

IJCAD Electrical 2024 利用時の注意点（Electrical 機能）

<LT,PRO 共通>

IJCAD Electrical 2024 において、「画層プロパティパレットなどの IJCAD 汎用機能のパレットを、[自動的に隠す]オプションで作図画面の左端にドッキングした場合、次回の CAD 起動時にフリーズしてしまう不具合」が確認されています。

詳細や回避策につきましては、「IJCAD_Electrical_2024_運用マニュアル.pdf」に記載されておりますので、ご確認下さい。

更新内容

IJCAD Electrical 機能面

- 線番機能の強化（分岐配線） (LT/PRO)
- シンボルのリファレンス属性において、書式設定に対応 (LT/PRO)
- パターンのコピー時、スペックホルダー情報の保持に対応 (LT/PRO)
- フリーシンボルの接続ポイントが、配置後の編集に対応 (LT/PRO)
- 接点シンボル置換後の接点情報切り替えに対応 (LT/PRO)
- 属性編集時、各属性の文字高さ変更に対応 (LT/PRO)
- 一括属性編集において、親/子シンボルの同期に対応 (LT/PRO)

- 整合性チェックの文字色変更に対応
- 帳票出力機能の強化（分割）

(PRO)
(LT/PRO)

< IJCAD に関するお問い合わせ窓口 >

システムメトリックス株式会社

ウェブ : <https://www.ijcad.jp/>